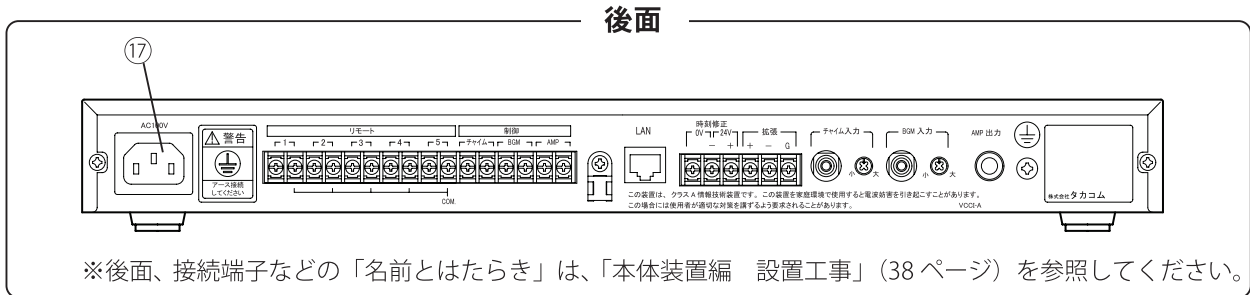
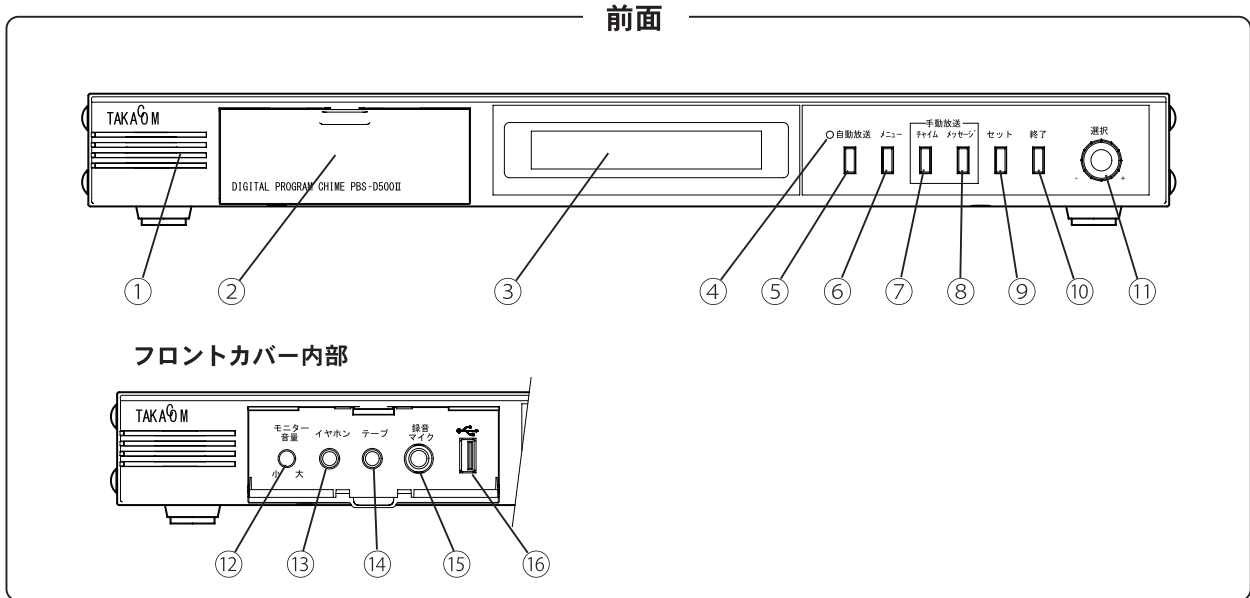


各部の名前とはたらき



名前	機能 (はたらき)
① スピーカ	メッセージや放送モニターなどの音声を出力します。
② フロントカバー	各種の端子ジャックなどをカバーします。
③ ディスプレイ	システムの動作状態などを表示します。
④ 自動放送ランプ	自動放送にセットされているときに点灯します。
⑤ 自動放送ボタン	自動放送のセットおよび解除するときに押します。
⑥ メニューボタン	スケジュール変更、日時設定、メッセージ録音・再生などを行うときに押します。
⑦ チャイムボタン	手動で、チャイム放送を行うときに押します。
⑧ メッセージボタン	手動で、メッセージ放送を行うときに押します。
⑨ セットボタン	メニューや数値を確定するときに押します。
⑩ 終了ボタン	手動放送やリモート放送の停止、録音や再生を終了するときなどに押します。
⑪ 選択ロータリースイッチ	メニューや数値を選択するときに、昇順方向は (+) 降順方向は (-) 側に回します。
⑫ モニター音量ツマミ	スピーカの音量を調節するときに回します。
⑬ イヤホンジャック	メッセージなどの再生音をイヤホン (市販品) から聞くときに接続するジャックです。
⑭ テープジャック	テープレコーダなどから録音するときに音源を接続するジャックです。
⑮ 録音マイクジャック	マイク (市販品) から録音するときに接続するジャックです。
⑯ USB コネクタ	USB メモリを接続するコネクタです。
⑰ AC 電源コネクタ	電源ケーブルを接続して、AC100V を供給するためのコネクタです。

本体装置の設定

1. 年月日時刻を合わせる

現在の年月日・時刻を登録します。登録された年月日・時刻に従って、自動放送が行われます。

■ 登録のしかた

※登録例は、「2007年7月9日13時38分」の例です。

1 待機画面のとき、**メニュー** を押し、
選択ロータリースイッチで、
【3 セッテイ】 を選ぶ

2007/ 7/ 9 MON
13:37:30

↓

1 スケジュール
2 オンゲン
3 セッテイ
4 ファイル
5 ファームウェアバージョン

* **メニュー** を押したとき、メニュー画面を表示します。

2 **セット** を押す
選択ロータリースイッチで、
【3-1 ニジジ】 を選ぶ

3-1 ニジジ
3-2 ネットワーク
3-3 ネットワーク
3-4 オンゲン
3-5 キーロック
3-6 LAセッテイ

* **セット** を押したとき【セッテイ】のメニュー画面を表示します。

3 **セット** を押す
* 「ニジジ」の登録画面になります。
選択ロータリースイッチで、「年」を選び **セット** を押す
同様に、「月→日→時→分」の順に登録する
* 「分」の登録が終わると、【セッテイ】のメニュー選択画面になります。

3-1 ニジジ
2007/ 7/ 9 13:37
3-1 ニジジ
2007/ 7/ 9 13:37
3-1 ニジジ
2007/ 7/ 9 13:37
3-1 ニジジ
2007/ 7/ 9 13:37
3-1 ニジジ
2007/ 7/ 9 13:38

↓

3-1 ニジジ
3-2 ネットワーク

4 **終了** を、必要回数押して待機画面に戻す

2007/ 7/ 9 MON
13:38:03

* 1回押すごとに、前画面に戻ります。
* 待機画面になると、今登録した「年月日・時刻」を表示します。

■ 年月日・時刻を修正するには

手順1からやり直す。

■ 時刻を正確に合わせるには

手順3の「分」の登録で、現在時刻の1分後を選び、ちょうど、0秒になったとき、**セット** を押す。

ワンポイント

- 年月日・時刻の登録範囲は次のとおりです。
年：西暦 2007年～2050年
月：1月～12月
日：1日～31日（年月に対応した最大日）
時：00時～23時の24時間制
分：00分～59分
- 曜日は、内蔵カレンダーで、自動表示されます。表示は次のとおりです。
日曜日：SUN 月曜日：MON 火曜日：TUE
水曜日：WED 木曜日：THU 金曜日：FRI
土曜日：SAT
- お買い上げ時は、当日の年月日時分を表示します。時報などを参考にして実際の時刻と誤差がある場合は、合わせてください。
- 「分」の登録をせずに、**終了** を押すと、今、入力したものは登録されず、登録前の年月日・時刻に戻ります。このときは、最初から登録をやり直してください。

3. 放送音量の設定

本体装置が外部のアンプなどに出力する音量の設定ができます。放送設備との接続のあとで音量の調節を行います。

1 待機画面のとき、**メニュー** を押し、
 選択ロータリースイッチで、
【3 セッテイ】 を選ぶ

2007/ 7/ 9 MON
13:37:30

1 スケジュール
2 オンゲン

3 セッテイ
4 ファイル

5 ファームウェアバージョン

* **セット** を押したとき、メニュー画面を表示します。

2 **セット** を押す
 選択ロータリースイッチで、
【3-3 かつや おりよめ】 を選ぶ

3-1 ニチジ
3-2 ネットワーク

3-3 かつや おりよめ
3-4 オンツ

3-5 キーロック
3-6 LAセッテイ

* **セット** を押したとき、【セッテイ】のメニュー画面を表示します。

3 **セット** を押す
 * 「かつや おりよめ」の設定画面になります。
 ・初期値：0dB

3-3 かつや おりよめ
レベル 0dB

選択ロータリースイッチで、「音量レベル」を選び **セット** を押す

最大音量

3-3 かつや おりよめ
レベル +15dB

最小音量

3-3 かつや おりよめ
レベル -40dB

* 右 (+) 方向に回すと、音量レベルが大きくなります。最大+ 15dB まで設定できます。
 * 左 (-) 方向に回すと、音量レベルが小さくなります。最小- 40dB まで設定できます。
 * 「かつや おりよめ」の設定が終わると、【セッテイ】のメニュー選択画面になります。

3-3 かつや おりよめ
3-4 オンツ

4 **終了** を、必要回数押して待機画面に戻す

2007/ 7/ 9 MON
13:38:03

* 1 回押すごとに、前画面に戻ります。

4. 音質の設定

本体装置で録音するメッセージや自作チャイムの音質を、「標準(μ-law)」、「高音質1(PCM1)」または「高音質2(PCM2)」に変更できます。録音の前に、放送する内容によって設定を変更して録音することができます。

1 待機画面のとき、**メニュー** を押し、
 選択ロータリースイッチで、
【3 セッテイ】 を選ぶ

2007/ 7/ 9 MON
13:37:30

1 スケジュール
2 オンゲン

3 セッテイ
4 ファイル

5 ファームウェアバージョン

* **セット** を押したとき、メニュー画面を表示します。

2 **セット** を押す
 選択ロータリースイッチで、
【3-4 オンツ】 を選ぶ

3-1 ニチジ
3-2 ネットワーク

3-3 かつや おりよめ
3-4 オンツ

3-5 キーロック
3-6 LAセッテイ

* **セット** を押したとき、【セッテイ】のメニュー画面を表示します。

3 **セット** を押す
 * 「オンツ」の設定画面になります。
 選択ロータリースイッチで、「音質」を選び **セット** を押す

3-4 オンツ
[uLAW] [PCM1] [PCM2]

標準音質

高音質

3-4 オンツ
[uLAW] [PCM1] [PCM2]

最高音質

3-4 オンツ
[uLAW] [PCM1] [PCM2]

・ [μLAW]：標準的な音質で録音できます。
 ・ [PCM1]：高音質で録音できます。
 ・ [PCM2]：最高音質で録音できます。

* 「オンツ」の設定が終わると、【セッテイ】のメニュー選択画面になります。

3-3 かつや おりよめ
3-4 オンツ

4 **終了** を、必要回数押して待機画面に戻す

2007/ 7/ 9 MON
13:38:03

* 1 回押すごとに、前画面に戻ります。

ワンポイント

- 一度設定すると、設定を変更しないかぎり、以後、その音質設定で録音されます。録音の前に、音質設定を確認してください。
- 「高音質1(PCM1)」に設定すると、録音時間は、標準のときの約半分になります。また、「高音質2(PCM2)」に設定すると、録音時間は、標準のときの約1/4になります。詳しくは、「本体装置編 音源を準備する」(21ページ)を参照してください。

スケジュール・音源の読み書き

制御用パソコンで作成したスケジュールデータや、外部録音した音源データなどを、USB メモリから本体装置に読み込みます。USB メモリには、あらかじめ制御用パソコンで装置用データとして作成しておきます。「データ入力ソフト編 装置用データの作成」（一般用 76 ページ、学校用 118 ページ）を参照してください。

また、本体装置のスケジュールデータや音源などを、USB メモリに書き出すこともできます。

1. USB メモリのデータを本体装置に読み込む

■ スケジュールの読み込み

1 本体装置のフロントカバーを開け、装置用データが書き込まれた USB メモリを、USB コネクタにセットします。

2 待機画面のとき、**メニュー** を押し、選択ロータリースイッチで、【4 ファイル】を選ぶ

2007/ 7/ 9 MON
13:37:30

1 スケジュール
2 オンゲン
3 セッテイ
4 ファイル
5 ファームウェアバージョン

* **メニュー** を押したとき、メニュー画面を表示します。

3 **セット** を押す

選択ロータリースイッチで、【4-1 USBメモリ → PBS テンク】を選ぶ

4-1 USBメモリ → PBS テンク
4-2 PBS → USBメモリ テンク

* **セット** を押したとき【ファイル】のメニュー画面を表示します。

4 **セット** を押す

選択ロータリースイッチで、【4-1-1 スケジュール】を選ぶ

4-1-1 スケジュール
4-1-2 オンゲン
4-1-3 スケジュール・オンゲン
4-1-4 LA セッテイデータ

* **セット** を押したとき、【USBメモリ → PBS テンク】のメニュー画面を表示します。

5 **セット** を押す

* 「USBメモリ コンフィグ」 「シバラク オマケ クグサイ」のあと、USB と PBS（本体装置）のスケジュール名を表示します。

* PBS（本体装置）にデータファイルがない場合は、「--」表示となります。

確認のあと **セット** を押す

USB:スケジュールA
PBS:スケジュールB [セット]

USB:スケジュールA
I I I I I I I I I I

* データの読み込みが始まります。

* 読み込みが終了すると、【USBメモリ → PBS テンク】のメニュー選択画面に戻ります。

4-1-1 スケジュール
4-1-2 オンゲン

6 **終了** を、必要回数押して待機画面に戻す

2007/ 7/ 9 MON
13:38:03

* 1回押すごとに、前画面に戻ります。

ワンポイント

- 読み込みのしかたの手順 5 で、USB メモリが挿入されていないときは、「USBメモリ ヲ ヲコニ ヲ シテダサイ」と表示されます。USB メモリを挿入してください。

■ 音源の読み込み

【手順1~3】は、左の「スケジュールの読み込み」と同じです。

4 **セット** を押す

選択ロータリースイッチで、【4-1-2 オンゲン】を選ぶ

4-1-1 スケジュール
4-1-2 オンゲン
4-1-3 スケジュール・オンゲン
4-1-4 LA セッテイデータ

* **セット** を押したとき、【USBメモリ → PBS テンク】のメニュー画面を表示します。

5 **セット** を押す

* 「USBメモリ コンフィグ」 「シバラク オマケ クグサイ」のあと、読み込みする音源のチャンネル番号選択画面を表示します。

* USBメモリ内にある音源のチャンネルを表示します。

4-1-2 オンゲン
USBメモリ コンフィグ デス
4-1-2 オンゲン
シバラク オマケ クグサイ

音質設定 ↓ 録音時間

4-1-2 オンゲン
CHM**ch uLAW **s

音源のチャンネル番号
CHM: チャイム
MSG: メッセージ

6 選択ロータリースイッチで、読み込みする音源のチャンネル番号を選択して、**セット** を押す

* データの読み込みが始まります。

* 読み込みが終了すると、音源のチャンネル番号選択画面に戻ります。

CHM**ch uLAW **s
I I I I I I I I I I

4-1-2 オンゲン
CHM**ch uLAW **s

同様に、他のチャンネルの音源を読み込む

* 音源の読み込みを終了するときは、手順 7 に進みます。

7 **終了** を、必要回数押して待機画面に戻す

2007/ 7/ 9 MON
13:38:03

* 1回押すごとに、前画面に戻ります。

ワンポイント

- 手順 6 で **セット** を押したとき、本体装置の同一チャンネルに既に音源がある場合には、次の確認画面が表示されます。

CHM**ch uLAW **s
ウガキマス [セット]

上書きするときは、**セット** を押して転送します。

- 音源を読み込むとき、本体装置に空き容量がない場合は、「ホライ メリ ニアキヨク ガ アリマセン」と表示されます。不要な音源を消去してからやり直してください。

放送

1. 自動放送

自動放送をセットしておけば、登録されたスケジュールに従って、自動放送します。

■ 自動放送のセット／解除

● 自動放送のセット

- 待機画面のとき、**自動放送** を押す
* 自動放送セットの確認画面を表示します。
- セット** を押す
* 自動放送ランプが点灯し、自動放送がセットされます。

自動放送中の画面

現在の「月日・曜日・時刻」は「秒」がカウントしています。スケジュール変更マーク

- ◆現在の「月日・曜日・時刻」
この現在時刻に従って、自動放送します。時刻は24時間制で表示します。(表示例：7月9日、月曜日、午後1時45分8秒)
- ◆放送中の日課パターン番号
現在、放送中の日課パターン番号を表示します。(表示例：日課パターン1で放送中を表します)
- ◇BGM放送中は、次の表示となり、左端に「♪」が点滅します。

* BGM 放送中に、定時放送／間隔放送があると、放送の間その画面を表示します。

- ◇間隔放送が設定されていると、画面は次の表示となり、放送時間になると左端の「▷」が点滅します。

* 間隔放送の設定時間内に、定時放送／BGM 放送があると、放送の間その画面を表示します。

- ◆次に放送する内容
次の放送時刻に放送する内容を表示します。
CHM：チャイムのチャンネル
MSG：メッセージのチャンネル（送出回数）
- ◆スケジュール変更マーク
繰上げ・繰下げなどでスケジュールが変更されているときにマークが付きます。
- ◆その他の画面
◇本日の放送が終了したとき
- ◇本日の日課パターンが「放送休止」のとき

● 自動放送の解除

- 自動放送中に、**自動放送** を押す
* 自動放送解除の確認画面を表示します。
- セット** を押す
* 自動放送ランプが消灯し、自動放送が解除され待機画面に戻ります。

■ 自動放送中にできること

自動放送がセット中でも、「スケジュールの確認／変更」と同じ操作で、「年間スケジュール」「本日スケジュール」「スケジュールの繰上げ／繰下げ」「放送の休止」「スケジュールファイルの表示」の内容確認ができます。ただし、スケジュールの変更はできません。

また、放送音量を調節することもできます。

- 自動放送中に、**メニュー** を押す
* **メニュー** を押したとき、【1 ねかんスケジュール】【2 ホジツスケジュール】【3 クリアゲ / クリサゲ】【4 キョウシ】【5 スケジュールファイルヒョウジ】【6 ホウワウオリヨク】の選択画面を表示します。
選択ロータリースイッチで、確認項目を選ぶ
* 以下の操作は、【6 ホウワウオリヨク】を除き「スケジュールの確認／変更」と同じです。

● 放送音量の調節

- 選択ロータリースイッチで、【6 ホウワウオリヨク】を選び、**セット** を押す
* 「ホウワウオリヨク」の設定画面になります。
選択ロータリースイッチで、「音量レベル」を選び **セット** を押す
* 右 (+) 方向に回すと、音量レベルが大きくなります。最大 +15dB まで設定できます。
* 左 (-) 方向に回すと、音量レベルが小さくなります。最小 -40dB まで設定できます。
* 「ホウワウオリヨク」の設定が終わると、メニュー選択画面になります。

- 終了** を押すと、自動放送画面に戻ります。

2. 日課パターンの登録

日課パターン一覧表に「パターン名」を、また日課パターン表に「放送内容」を登録します。

2-1. 日課パターン一覧表の登録

■ 登録画面の呼び出し

- 【スケジュール設定初期画面】で、[2. 日課パターン] ボタンをクリックします。
・【日課パターン一覧表】の登録画面になります。

■ 登録のしかた

① パターン番号の指定
《パターン選択》ボックスへパターン番号を入力します。
・日課パターン一覧の選択された行が反転表示になります。
・次の方法でも指定できます。
A: [▲/▼] をクリックして、指定する。
B: 日課パターン一覧の行をクリックする。

② パターン名の入力
《パターン名》ボックスへパターン名を入力します。
・[▼] をクリックして、リストの中から指定することもできます。
・全角で、15文字以内です。

③ 装置表示の入力
パターン名を入力すると、半角で自動表示されます。（この表示が装置のディスプレイに表示されます）
・修正したいときは、《装置表示》ボックスをクリックして、修正してください。半角の英数カナで18文字以内です。

④ 登録
[登録] ボタンをクリックすると、日課パターン一覧に登録した内容が表示されます。
・続けて登録するときは、①～④を繰り返します。

⑤ 登録の終了
登録が終わるとき、[戻る] ボタンをクリックします。
・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。

[削除] ボタン
[削除] ボタンをクリックすると、日課パターン一覧から指定したパターンが削除されます。

[日課パターン表の登録] ボタン
日課パターン表に登録するとき、クリックします。「日課パターン表の登録」(104ページ)を参照してください。

コピー編集欄
日課パターンをコピー編集するとき、使用します。次ページを参照してください。

[印刷] ボタン
クリックすると、日課パターン一覧を印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」(138ページ)を参照してください。

日課パターン一覧
登録内容を一覧で表示します。

パターン	パターン名	装置表示
OFF	放送休止	放送休止
1	通常日課6時間授業	通常日課6時間授業
2	通常日課5時間授業	通常日課5時間授業
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

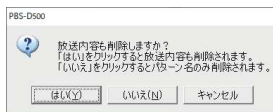
※青色のパターン番号は内容が登録されています。
赤色のパターン番号は、スケジュール登録で使用されていて、内容が登録されていないものです。

■ 修正をするには

1. 「登録のしかた」の手順①と同じ方法で、修正したいパターン番号を選び修正します。
2. [登録] ボタンをクリックします。
3. 【上書きしますか?】と表示されます。
[はい] ボタンをクリックします。
・日課パターン一覧に、修正された内容が表示されます。

■ 削除をするには

1. 「登録のしかた」の手順①と同じ方法で、削除したいパターン番号を選びます。
2. [削除] ボタンをクリックします。
・削除の確認画面を表示します。



- ・パターン名と一緒に放送内容も削除する場合は、[はい] ボタンをクリックします。
 - ・パターン名だけを削除する場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。
 - ・削除を中止するときは、[キャンセル] ボタンをクリックします。
3. 日課パターン一覧から削除されます。

ワンポイント

- 日課パターンは、1～99まで登録できます。

■ パターンをコピー編集するには

登録済みの日課パターンの一部を修正して、新たな日課パターンとして登録することができます。



① コピー先のパターン番号の指定

《パターン選択》ボックスへコピー先のパターン番号を入力します。

- ・日課パターン一覧の選択された行が反転表示になります。
- ・次の方法でも指定できます。
A: [▲/▼] をクリックして、指定する。
B: 日課パターン一覧の行をクリックする。

② コピー元のパターン番号の指定

《パターン選択》ボックスへコピー元のパターン番号を入力します。

- ・次の方法でも指定できます。
A: [▲/▼] をクリックして、指定する。

③ コピー

[コピー] ボタンをクリックすると、コピー元のデータが、そのまま、コピー先へコピーされ日課パターン一覧に表示されます。

- ・続けてコピー編集するときは、①～③を繰り返します。
- ・パターン名や日課パターンの内容を修正します。

ワンポイント

- コピー編集は、コピー元の日課パターンが未登録のときはコピーできません。
- コピー先にパターン名・装置名が登録されていない場合は、パターン名・装置名もコピーされます。パターン名・装置名が登録されている場合は、放送内容だけがコピーされます。

2-2. 日課パターン表の登録

日課パターン表は、定時放送を登録します。

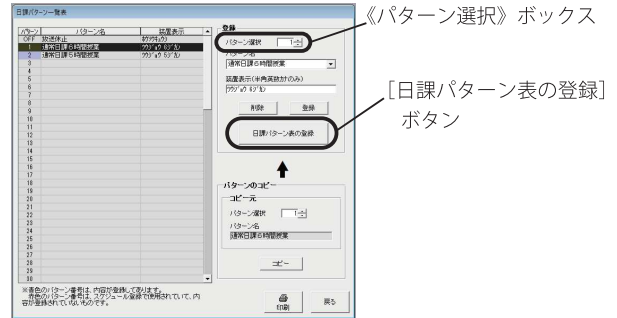
（1）定時放送の登録

指定した時刻（定時）に自動放送を行うための登録を行います。

■ 登録画面の呼び出し

- 【スケジュール設定初期画面】で、[2. 日課パターン] ボタンをクリックします。
 - 日課パターン一覧表の登録画面になります。
- 《パターン選択》ボックスへパターン番号を入力します。
 - 日課パターン一覧の選択された行が反転表示になります。
 - 次の方法でも選択できます。
 - A: [▲/▼] をクリックして、指定する。
 - B: 日課パターン一覧の行をクリックする。
- [日課パターン表の登録] ボタンをクリックします。
 - * 日課パターン表の登録画面になります。

日課パターン一覧表の登録画面



■ 定時放送の登録のしかた

① ステップの指定
定時放送一覧のステップをクリックします。
・定時放送一覧の選択されたステップが反転表示になります。

放送タイムチャート
放送時刻をタイムチャートで表示します。

定時放送一覧
ステップごとに放送内容を表示します。

[印刷] ボタン
クリックすると、日課パターン表を印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」(138 ページ) を参照してください。

日課パターン表示欄
登録中の日課パターンが表示されます。
・各ボックスで修正することもできます。

② ステップのコメント入力
《コメント》ボックスへ、その時刻に放送する内容のコメントを入力します。
・ [▼] をクリックして、リストの中から指定することもできます。
・ 全角で15文字以内です。

③ 放送時刻の入力
《時刻》ボックスへ、放送する時刻を入力します。
・ [▲/▼] をクリックして、指定することもできます。
・ 時刻は24時間制で入力します。

④ チャイムの入力
《チャイム》ボックスへ、その時刻に放送するチャイム番号を入力します。
・ [▼] をクリックして、リストから指定することもできます。
・ 放送しないときは、「0」を入力します。また、リストから指定するときは、「OFF」を指定します。

⑤ メッセージの入力
《メッセージ》ボックスへ、その時刻に放送するメッセージ番号を入力します。
・ [▼] をクリックして、リストから指定することもできます。
・ 放送しないときは、「0」を入力します。また、リストから指定するときは、「OFF」を指定します。

⑥ 送回数数の入力
《送回数》ボックスへ、メッセージの送回数を入力します。
・ [▲/▼] をクリックして、指定することもできます。

⑦ 新規
[新規] ボタンをクリックすると、登録した内容が定時放送一覧に新しいステップとして表示されます。
・ 続けて、登録するときは、①～⑦を繰り返します。

104

■ 修正をするには

1. 「定時放送の登録のしかた」の手順①と同じ方法で、修正したいステップを選び、修正します。
2. [変更] ボタンをクリックします。
3. 【上書きしますか?】と表示されます。
[はい] ボタンをクリックします。
・メッセージ一覧に、修正された内容が表示されます。

■ 削除をするには

1. 「定時放送の登録のしかた」の手順①と同じ方法で、削除したいステップを選びます。
2. [削除] ボタンをクリックします。
3. 【選択行を削除しますか?】と表示されます。
[はい] ボタンをクリックします。
・メッセージ一覧から削除されます。

■ ステップを挿入するには

1. 「定時放送の登録のしかた」の手順③で、挿入したい放送時刻を入力します。
2. [新規] ボタンをクリックします。
・入力した時刻で新しいステップが追加挿入されます。

■ 総授業時間について

集計表示欄には、「登録のしかた」の手順②で、コメントが「開始」と付いた時刻から「終了」と付いた時刻までの合計時間が表示されます。

👉 ワンポイント

- 連続した複数行を選ぶには
最初の行をクリックします。
キーボードの「Shift」キーを押したままで、最後の行をクリックします。
- 連続しない複数行を選ぶには
キーボードの「Ctrl」キーを押したままで、希望の行をクリックします。
- 定時放送は、1パターンあたり最大64ステップまで登録できます。

3. 年間スケジュールの登録

日課パターンの登録で作成した日課パターン番号をカレンダーに割り付けして、年間スケジュールを登録します。
 年間スケジュールには、通年スケジュールと特定日スケジュールがあります。

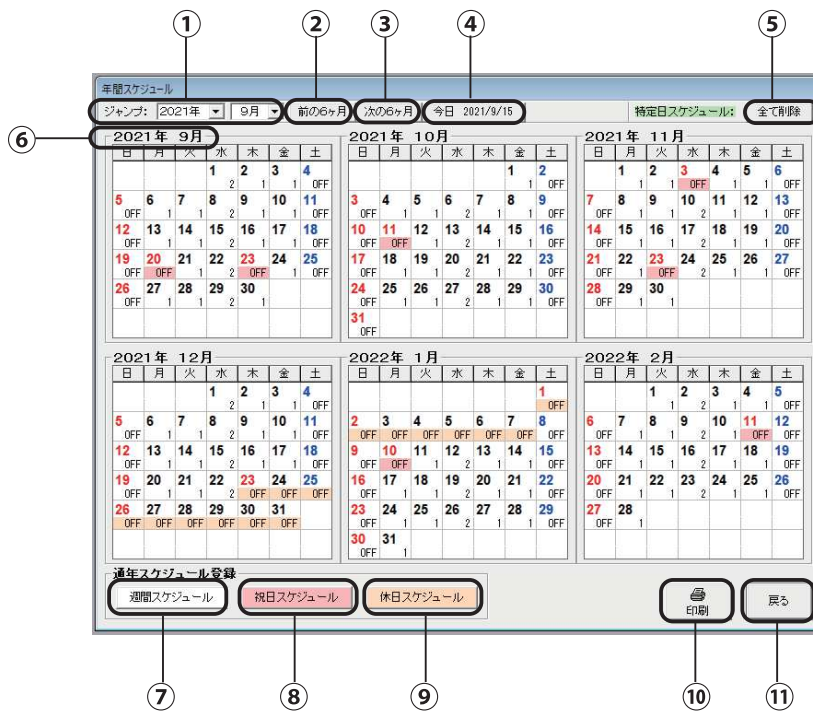
- ◆ 通年スケジュールは、毎年、繰り返されるスケジュールで、週間スケジュール・祝日スケジュール・休日スケジュールがあります。
- ◆ 特定日スケジュールは、臨時休校など指定した年月日にものみ、適用されます。

3-1. 年間スケジュール登録画面

■ 登録画面の呼び出し

1. 【スケジュール設定初期画面】で、[3. 年間スケジュール] ボタンをクリックします。
 - ・【年間スケジュール】の登録画面になります。
 - ・登録画面は、月毎のカレンダーで6ヶ月分表示され、登録済みの日課パターン番号を表示します。

■ 登録画面の構成



名 前	機 能
① 《ジャンプ》ボックス	【▼】をクリックして年月を指定すると、その年月から6ヶ月分を表示します。 ※年は、現在の年から9年先まで指定できます。
② [前の6ヶ月] ボタン	クリックすると、《ジャンプ》ボックスで表示されている年月の、6ヶ月前から6ヶ月分を表示します。
③ [次の6ヶ月] ボタン	クリックすると、《ジャンプ》ボックスで表示されている年月の、6ヶ月後から6ヶ月分を表示します。
④ [今日] ボタン	クリックすると、今日の月から6ヶ月分を表示します。
⑤ [全て削除] ボタン	クリックすると、登録されている特定日スケジュールを全て削除します。
⑥ [カレンダー年月] タブ	タブをポイントすると、(+)の拡大アイコンが表示され、クリックするとその月を拡大表示します。拡大表示のときにタブをポイントすると、(-)のアイコンが表示され、クリックすると元に戻ります。
⑦ [週間スケジュール] ボタン	週間スケジュールを登録するときにクリックします。
⑧ [祝日スケジュール] ボタン	祝日スケジュールを登録するときにクリックします。
⑨ [休日スケジュール] ボタン	休日スケジュールを登録するときにクリックします。
⑩ [印刷] ボタン	特定日または年間スケジュールを印刷するときにクリックします。
⑪ [戻る] ボタン	【スケジュール設定初期画面】に戻すときにクリックします。

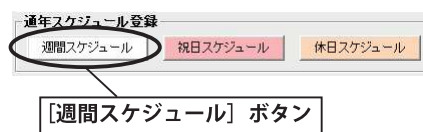
3-2. 週間スケジュールの登録

通年で使用する月ごとの曜日スケジュールを登録します。この週間スケジュールが自動放送の基本となります。

■ 登録画面の呼び出し

- 【スケジュール設定初期画面】で、[3. 年間スケジュール] ボタンをクリックします。
 - ・【年間スケジュール】の画面になります。
- 【年間スケジュール】画面左下の通年スケジュール登録欄で、[週間スケジュール] ボタンをクリックします。
 - ・週間スケジュールの登録画面になります。
 - （【週間スケジュール】・【日課パターン一覧表】画面）

通年スケジュール登録欄



■ 登録のしかた

①登録
[登録] ボタンをクリックします。
・月の該当曜日をポイントすると、鉛筆のアイコンが表示されます。

②パターン番号の指定
登録する日課パターン番号をクリックします。
・反転表示になります。

④土曜日の登録
該当土曜日をクリックします。
・続けて登録するときは、②～④を繰り返します。

③パターン番号の登録
月の該当曜日をクリックします。
・続けて登録するときは、②～③を繰り返します。
登録のしかたは、個々に登録する以外に次の方法があります。
* [曜日] ボタンをクリックすると、その曜日の全部の月に同じ日課パターンを登録します。
* [月] ボタンをクリックすると、その月の全曜日に同じ日課パターンを登録します。
* [全選択] ボタンをクリックすると、一年間、同じ日課パターンを登録します。
* ドラッグすると、その範囲に同じ日課パターンを登録します。
削除も同様にできます。

⑤登録の終了
登録が終わるとき [戻る] ボタンをクリックします。
・年間スケジュールの登録画面に戻ります。

《コメント》ボックス
コメントを登録しておくこと
* 該当曜日をポイントすると、登録したコメントがポップアップ表示されます。
* スケジュール確認画面のコメント欄に、登録したコメントが表示されます。
1. チェックボックスをクリックして「✓」印を付けます。
2. 《コメント》ボックスへコメントを入力します。
・ [▼] をクリックして、リストの中から指定することもできます。

[削除] ボタン

[全選択] ボタン

[曜日] ボタン

[月] ボタン

[印刷] ボタン
クリックすると、週間スケジュールを印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」(138ページ)を参照してください。

[戻る] ボタン

週間スケジュール登録画面

パターン	パターン名
OFF	放送休止
1	通常日課6時間授業
2	通常日課6時間授業
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

土曜日登録

第1	第2	第3	第4	第5
土曜日				

週間スケジュール

日	月	火	水	木	金	土	
1月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
2月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
3月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
4月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
5月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
6月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
7月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
8月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
9月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
10月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
11月	OFF	1	1	2	1	1	OFF
12月	OFF	1	1	2	1	1	OFF

■ スケジュールを削除するには

- 日課パターン一覧表の、[削除] ボタンをクリックします。
 - ・月の該当曜日をポイントすると、消しゴムのアイコンが表示されます。
- 削除したい月の該当曜日をクリックします。
 - ・前のスケジュールが削除され、「OFF（放送休止）」が表示されます。

ワンポイント

- 登録中の日課パターン番号は、赤色で表示されます。[戻る] ボタンなどをクリックして、再表示させると黒色になります。

3-3. 祝日スケジュールの登録

通年で使用する祝日スケジュールを登録します。国民の祝日は、あらかじめ登録されていますが、それ以外にも全体で25日分登録できます。

■ 登録画面の呼び出し

1. 【スケジュール設定初期画面】で、【3. 年間スケジュール】 ボタンをクリックします。
 - ・【年間スケジュール】の画面になります。
2. 【年間スケジュール】画面左下の通年スケジュール登録欄で、【祝日スケジュール】 ボタンをクリックします。
 - ・祝日スケジュールの登録画面になります。
 - （【祝日スケジュール】・【日課パターン一覧表】画面）



■ 登録のしかた

① 登録

【登録】 ボタンをクリックします。
 ・祝日をポイントすると、鉛筆のアイコンが表示されます。

② パターン番号の指定

登録する日課パターン番号をクリックします。
 ・反転表示になります。



■ スケジュールを削除するには

1. 日課パターン一覧表の、【削除】 ボタンをクリックします。
 - ・祝日一覧をポイントすると、消しゴムのアイコンが表示されます。
2. 祝日一覧で削除したい日課パターン番号をクリックします。
 - ・日課パターン番号が空欄になります。

[全選択] ボタン

[祝日] ボタン

祝日一覧
 祝日の内容を表示します。

	日付	祝日名	祝日
1	1月 1日	元日	OFF
2	1月 第2月曜日	成人の日	OFF
3	2月 11日	建国記念の日	OFF
4	2月 23日	天皇誕生日	OFF
5	3月20、21日	春分の日	OFF
6	4月 29日	昭和の日	OFF
7	5月 3日	憲法記念日	OFF
8	5月 4日	みどりの日	OFF
9	5月 5日	こどもの日	OFF
10	7月 第3月曜日	海の日	OFF
11	8月 11日	山の日	OFF
12	9月22、23日	秋分の日	OFF
13	9月 第3月曜日	敬老の日	OFF
14	10月 第2月曜日	スポーツの日	OFF
15	11月 3日	文化の日	OFF
16	11月 23日	勤労感謝の日	OFF
17	-月 -日	国民の休日	OFF
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

※春分の日、秋分の日は年によって自動計算されますが実際の日にならざる場合があります。
 ※「国民の休日」とは、その前日及び翌日が祝日である日のことを言います。但し、その日が祝日のときを除きます。

③ パターン番号の登録

該当の祝日をクリックします。
 ・続けて登録するときは、②～③を繰り返します。
 登録のしかたは、個々に登録する以外に次の方法があります。
 ＊【祝日】 ボタンをクリックすると、全部の祝日に同じ日課パターンを登録します。
 ＊【全選択】 ボタンをクリックすると、全部の祝日に同じ日課パターンを登録します。
 ＊ドラッグすると、その範囲に同じ日課パターンを登録します。
 削除も同様にできます。

[祝日の編集] ボタン

祝日の変更や追加、削除するとき、クリックします。

④ 登録の終了

登録が終わるとき【戻る】 ボタンをクリックします。
 ・年間スケジュールの登録画面に戻ります。

[印刷] ボタン

クリックすると、祝日スケジュールを印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」(138ページ)を参照してください。

■ 祝日の編集のしかた

国民の祝日に変更があったり、追加、削除があるときこの編集機能で登録します。

1. 【祝日スケジュール】画面で、[祝日の編集] ボタンをクリックします。

- ・ 祝日スケジュールの編集画面になります。

● 祝日を追加する場合

① 祝日行の指定
空欄行をクリックします。
・ 反転表示になります。

② 祝日名の入力
《祝日名》ボックスに祝日名を入力します。
・ 全角 15 文字以内です。

③ 祝日にする「月」の入力
《月》ボックスに祝日にする月を入力します。
・ [▲/▼] をクリックして、指定することもできます。

④ 祝日にする「日」の入力
* 固定日で登録するとき
[固定日] オプションボタンをクリックします。
《日》ボックスに祝日にする日を入力します。
・ [▲/▼] をクリックして、指定することもできます。
* 変動日で登録するとき
[変動日] オプションボタンをクリックします。
・ [▼] をクリックして、週と曜日を指定します。

⑤ 登録
[登録] ボタンをクリックします。
・ 祝日一覧に登録内容が表示されます。

⑥ 既定値として保存／既定値を読み込む
[既定値として保存] ボタンをクリックすると、表示内容をパソコンに保存します。保存した内容は、[既定値を読み込む] ボタンをクリックすると画面に表示されます。
※祝日スケジュールは保存されません。

⑦ 日課パターンの登録
[祝日の編集] ボタンをクリックします。
・ 祝日スケジュールの登録画面に戻ります。
祝日スケジュール登録画面で日課パターンを登録します。

[削除] ボタン

● 祝日を修正する場合

- 祝日一覧の修正したい行をクリックします。
- 修正したい項目を選んで、「祝日を追加する場合」の手順②～⑤と同じ手順で修正します。
 - ・ ③で [登録] ボタンをクリックすると、「上書きしますか?」と表示されます。[はい] ボタンをクリックします。
- [祝日の編集] ボタンをクリックして、祝日スケジュールの登録画面に戻り、日課パターン番号を登録します。
 - ・ 月日順に並び替えて、祝日一覧に表示されます。

● 祝日を削除する場合

- 祝日一覧で削除したい行をクリックします。
- [削除] ボタンをクリックします。
- 【選択行を削除しますか?】と表示されます。
[はい] ボタンをクリックします。
・ 祝日一覧から削除されます。

👉 ワンポイント

- 登録中の日課パターン番号は、赤色で表示されます。
[戻る] ボタン等をクリックして、再表示させると黒色になります。
- 祝日として登録できる日数は最大 25 日です。
- 祝日が日曜日と重なった場合、その直後の「国民の祝日でない日」は振替休日となり、祝日で登録したパターン番号が放送されます。

3-4. 休日スケジュールの登録

通年で使用する祝日以外の学校独自の休日スケジュール（例えば、夏休みや春休みなど）を登録します。

■ 登録画面の呼び出し

1. 【スケジュール設定初期画面】で、[3. 年間スケジュール] ボタンをクリックします。
 - ・【年間スケジュール】の画面になります。
2. 【年間スケジュール】画面左下の通年スケジュール登録欄で、[休日スケジュール] ボタンをクリックします。
 - ・休日スケジュールの登録画面になります。
 - （【休日スケジュール】・【日課パターン一覧表】画面）



■ 登録のしかた

① 登録
[登録] ボタンをクリックします。
・休日一覧の日付をポイントすると、鉛筆のアイコンが表示されます。

② パターン番号の指定
登録する日課パターン番号をクリックします。
・反転表示になります。

「削除」ボタン

《コメント》ボックス
コメントを登録しておく
* 該当休日をポイントすると、登録したコメントがポップアップ表示されます。
* スケジュール確認画面のコメント欄に、登録したコメントが表示されます。
1. チェックボックスをクリックして「✓」印を付けます。
2. 《コメント》ボックスへコメントを入力します。
・[▼] をクリックして、リストの中から指定することもできます。

[全選択] ボタン

[日] ボタン

[月] ボタン

休日一覧
年間の休日を表示します。

[印刷] ボタン
クリックすると、休日スケジュールを印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」（138ページ）を参照してください。

③ パターン番号の登録
該当の休日をクリックします。
・続けて登録するときは、②～③を繰り返します。
登録のしかたは、個々に登録する以外に次の方法があります。
* [日] ボタンをクリックすると、全月のその日と同じ日課パターンを登録します。
* [月] ボタンをクリックすると、その月全部に同じ日課パターンを登録します。
* [全選択] ボタンをクリックすると、1年間の全てに同じ日課パターンを登録します。
* ドラッグすると、その範囲に同じ日課パターンを登録します。
削除も同様にできます。

④ 登録の終了
登録が終わるとき、[戻る] ボタンをクリックします。
・年間スケジュールの登録画面に戻ります。

■ スケジュールを削除するには

1. 日課パターン一覧表の、[削除] ボタンをクリックします。
 - ・休日一覧の日付をポイントすると、消しゴムのアイコンが表示されます。
2. 削除したい日付をクリックします。
 - ・空欄になります。

ワンポイント

- 登録中の日課パターン番号は、赤色で表示されます。[戻る] ボタン等をクリックして、再表示させると黒色になります。

3-5. 特定日スケジュールの登録

臨時休校など、指定した年月日のみに適用される特定日スケジュールを登録します。

■ 登録のしかた

登録画面は、年間スケジュールの登録画面を使います。

①カレンダー選択

カレンダーを選択します。詳しくは、「年間スケジュール登録画面」（106 ページ）をご覧ください。

②登録

[登録] ボタンをクリックします。
・年間カレンダーの日付をポイントすると、鉛筆のアイコンが表示されます。

③パターン番号の指定

登録する日課パターン番号をクリックします。
・反転表示になります。



[削除] ボタン

《コメント》ボックス

コメントを登録しておく
* 該当特定日をポイントすると、登録したコメントがポップアップ表示されます。
* スケジュール確認画面のコメント欄に、登録したコメントが表示されます。
1. チェックボックスをクリックして「✓」印を付けます。
2. 《コメント》ボックスへコメントを入力します。
・ [▼] をクリックして、リストの中から指定することもできます。

[全て削除] ボタン



[曜日] ボタン

④パターン番号の登録

該当の日付をクリックします。
・ 続けて登録するときは、①～④を繰り返します。
登録のしかたは、個々に登録する以外に次の方法があります。
* [曜日] ボタンをクリックすると、その月の同じ曜日に同じ日課パターンを登録します。
* ドラッグすると、その範囲に同じ日課パターンを登録します。削除も同様にできます。

⑤登録の終了

登録を終わるとき、[戻る] ボタンをクリックします。
・ [スケジュール設定初期画面] に戻ります。

[印刷] ボタン

クリックすると、特定日スケジュールを印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」（138 ページ）を参照してください。

■ 特定日スケジュールを削除するには

- 「登録のしかた」の手順①と同じ操作で、特定日スケジュールを削除したいカレンダーを選びます。
- 日課パターン一覧表の、[削除] ボタンをクリックします。
・ 年間カレンダーの日付をポイントすると、消しゴムのアイコンが表示されます。
- 削除したいカレンダーの日付をクリックします。
・ 特定日スケジュールが削除され、通年のスケジュールで登録した日課パターン番号が表示されます。

■ 全ての特定日スケジュールを削除するには

- [全て削除] ボタンをクリックします。
- 【削除しますか？ 削除すると登録されている全ての特定日スケジュールが削除されます。】と表示されます。
[はい] ボタンをクリックします。
・ 全ての特定日スケジュールが削除され、通年のスケジュールで登録した日課パターン番号が表示されます。

ワンポイント

- [カレンダー-年月] タブをポイントすると、〈+〉の拡大アイコンが表示され、クリックすると、その月のみ拡大表示します。
拡大表示のとき [カレンダー-年月] タブをポイントすると、〈-〉の縮小アイコンが表示され、クリックすると、元に戻ります。
- 登録や削除をしたときは、パターン番号は赤色で表示されます。[戻る] ボタン等をクリックして、再表示させると黒色になります。

4. 年間スケジュール表の確認

登録してあるスケジュールを確認します。ここでは、登録や修正はできません。

■ 確認画面の呼び出し

- 【スケジュール設定初期画面】で、[4. 年間スケジュール表] ボタンをクリックします。
 - ・【年間スケジュール表】画面（確認画面）になります。

■ 確認のしかた

① 確認する年月の指定

- 年の指定
《ジャンプ》ボックスで、年の「▼」をクリックして、年を指定します。
・現在の年から9年先まで指定できます。
- 月の指定
《ジャンプ》ボックスで、月の「▼」をクリックして、月を指定します。
・1月～12月まで指定できます。

年月を指定すると、その月から4ヶ月分のスケジュールを表示します。

パターン欄

その日に放送する日課パターン番号または放送休止 (OFF) が表示されます。

- ・パターン欄は、表示項目欄で示している色で表示します。
白：週間スケジュール
赤：祝日スケジュール
橙：休日スケジュール
緑：特定日スケジュール

コメント欄

スケジュール登録で登録したコメントが表示されます。

2021年 9月				2021年 10月				2021年 11月				2021年 12月			
曜日	コメント	パターン		曜日	コメント	パターン		曜日	コメント	パターン		曜日	コメント	パターン	
1	水		2	金		1		月		1		水		2	1
2	木		1	土		OFF		火		1		木		1	2
3				日		OFF		水	文化の日	OFF		金		1	3
4	日		OFF	月		1		木		1		土		OFF	4
5				火		1		金		1		日		OFF	5
6	月		1	水		2		日		OFF		月		1	6
7	火		1	木		1		月		OFF		火		1	7
8	水		2	金		1		水		1		木		2	8
9	木		1	土		OFF		金		1		土		1	9
10	金		1	日		OFF		日		2		日		1	10
11	土		OFF	月	体育の日	OFF		月		1		土		OFF	11
12	日		OFF	火		1		金		1		日		OFF	12
13	月		1	水		2		土		OFF		月		1	13
14	火		1	木		1		日		OFF		火		1	14
15	水		2	金		1		月		1		水		2	15
16	木		1	土		OFF		火		1		木		1	16
17	金		1	日		OFF		水		2		金		1	17
18	土		OFF	月		1		木		1		土		OFF	18
19	日		OFF	火		1		金		1		日		OFF	19
20	月	敬老の日	OFF	水		2		土		OFF		月		1	20
21	火		1	木		1		日		OFF		火		1	21
22	水		2	金		1		月		1		水		2	22
23	木	秋分の日	OFF	土		OFF		火	勤労感謝の日	OFF		木		OFF	23
24	金		1	日		OFF		水		2		金		OFF	24
25	土		OFF	月		1		木		1		土		OFF	25
26	日		OFF	火		1		金		1		日		OFF	26
27	月		1	水		2		土		OFF		月		OFF	27
28	火		1	木		1		日		OFF		火		OFF	28
29	水		2	金		1		月		1		水		OFF	29
30	木		1	土		OFF		火		1		木		OFF	30
31				日		OFF		水		1		金		OFF	31
総授業日数 20日 総授業時間 122時間 5分				総授業日数 20日 総授業時間 122時間 0分				総授業日数 20日 総授業時間 121時間 55分				総授業日数 16日 総授業時間 97時間 40分			

表示項目欄

パターン欄の背景色を示しています。
白：週間スケジュール
赤：祝日スケジュール
橙：休日スケジュール
緑：特定日スケジュール

[印刷] ボタン

クリックすると、年間スケジュール表を印刷します。詳しくは、「第5章 共通編 登録内容を印刷する」(138ページ)を参照してください。

② 確認の終了

確認を終わるとき、[戻る] ボタンをクリックします。
・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。

総授業表示欄

1ヶ月ごとの総授業日数および総授業時間が表示されています。

6. 装置用データの作成

本ソフトで作成した放送スケジュールデータやメッセージなどを、本体装置で読み込むための装置用データを作成します。装置用データは、USB メモリを使用して本体装置で読み込みます。

1個のUSBメモリには1種類の装置用データが書き込みできます。複数の装置用データを書き込むことはできません。

■ 登録画面の呼び出し

1. USBメモリを接続します。
2. 【スケジュール設定初期画面】で、[6. 装置用データ作成] ボタンをクリックします。
 - ・【装置用データ作成】画面になります。

● スケジュールデータの作成

① スケジュール名の登録

スケジュールチェックボックスをクリックしてチェックを付け、スケジュール名を入力します。

- ・スケジュール名は、**半角英数カナ**で15文字まで入力できます。
- ※以下の半角記号は使用しないでください。スケジュールデータが破損する場合があります。
 (") (ダブルクォーテーション)、(¥) (円マーク)、(/) (スラッシュ)、(:) (コロン)、(|) (パイプ)、(<) (小なり)、(>) (大なり)、(&) (アンパサンド)

作成対象

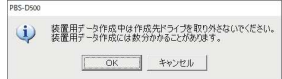
装置用データとして作成されるデータのアイコンを表示します。グレー表示のデータは作成されません。

- ・スケジュールチェックボックスをチェックすると、スケジュールのアイコンが有効表示します。

③ 作成


[作成] ボタンをクリックします。

- ・案内メッセージが表示されます。




[OK] ボタンをクリックします。

- ・データの作成を開始します。
- ・案内メッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックします。

- ・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。
- USBメモリを取り外します。
- ・タスクバーの隠れているインジケーターにおける「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてください。
- ・USBメモリが接続されたドライブを選択して[停止] ボタンをクリックしてください。
- ・USBメモリが安全に取り外しできます。

② 作成先選択

[▼] をクリックして、USBメモリを接続したドライブを指定します。

- ・ドライブ名が表示されない場合は[更新] ボタンをクリックします。


④ 装置用データ作成の終了

装置用データ作成を終わるとき [戻る] ボタンをクリックします。

- ・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。

[音源ファイルの割り付け] ボタン

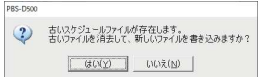
外部音源を自作チャイムやメッセージに割り付けるときクリックします。



装置用データ作成時の確認画面について

スケジュールデータを作成するとき、USBメモリに以前に作成したスケジュールファイルなどがある場合には、次の様な確認画面が表示されることがあります。案内の指示に従って操作してください。

- ・古いスケジュールファイルがある場合



[はい] ボタンをクリックすると、新しいスケジュールファイルに書き換わります。
 [いいえ] ボタンをクリックすると、【装置用データの作成】画面に戻ります。

ワンポイント

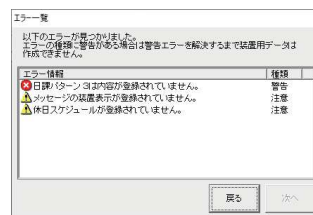
- USBメモリを接続するドライブ名は、あらかじめ確認しておいてください。
- 作成先ドライブを制御用パソコンのハードディスクなど、USBメモリ以外に指定することもできます。
- チャイムやメッセージの音源も同時に作成する場合は、[音源ファイルの割り付け] ボタンをクリックして割り付け画面を開いた状態にしてください。音源の割り付けを行っても、画面を閉じるとデータの作成ができません。

エラー表示について

作成したデータに不合理があると、エラー一覧として表示されます。

- **警告**：この表示があるときは、エラーが解決するまで、装置用データの作成ができません。データを確認してください。
- **注意**：運用上、問題がないか確認してください。問題がなければ[次へ] ボタンをクリックすると装置用データの作成を継続します。

・エラー表示例



◆メッセージの作成

① 作成先選択
 [▼] をクリックして、USB メモリを接続したドライブを指定します。
 ・ドライブ名が表示されない場合は [更新] ボタンをクリックします。

②【音源ファイルの割り付け】画面の呼び出し
 [音源ファイルの割り付け] ボタンをクリックします。
 ・【音源ファイルの割り付け】画面を表示します。

**総録音時間
 (標準音質換算の時間)**
 自作チャイムとメッセージで割り付けた録音合計時間を表示します。録音時間が満杯になると、赤文字で表示します。

③【メッセージ】画面の呼び出し
 [メッセージ] タブをクリックします。
 ・【メッセージ一覧】画面を表示します。

[再生/停止] ボタン
 チャイムまたはメッセージを再生するとき、該当ファイルをクリックして [▶] ボタンをクリックします。
 再生を止めるときは [■] ボタンをクリックします。
 ・再生音量はパソコンのスピーカーボリュームで調整します。

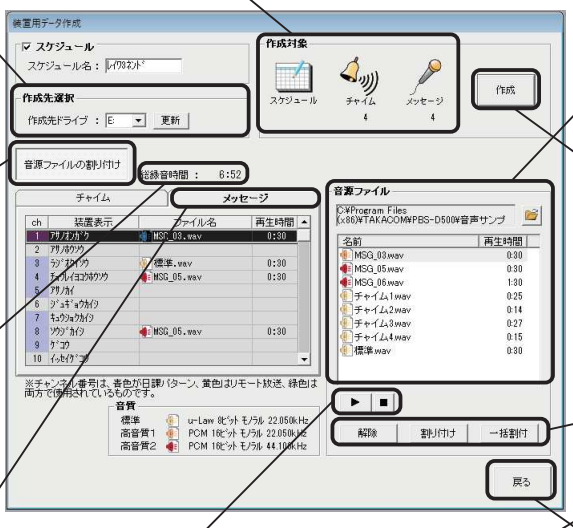
装置用データ作成時の確認画面について

音声データを作成するとき、USB メモリに以前に作成した音声ファイルなどがある場合には、次の様な確認画面が表示されることがあります。案内の指示に従って操作してください。
 ・古い音声ファイルがある場合

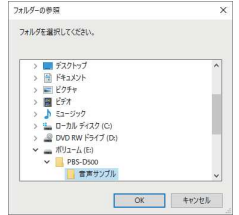


[はい] ボタンをクリックすると、古い音声ファイルをすべて消去した上で、新しい音声ファイルを作成します。
 [いいえ] ボタンをクリックすると、古い音声ファイルは残したまま、新しい音声ファイルを上書きします。
 [キャンセル] ボタンをクリックすると、【装置用データの作成】画面に戻ります。

作成対象
 装置用データとして作成されるデータのアイコンを表示します。グレー表示のデータは作成されません。
 ・メッセージに音源を割り付けると、メッセージのアイコンが有効となり、ファイル数を表示します。



④ 音源ファイルフォルダの選択
 フォルダアイコンをクリックします。
 ・【フォルダの参照】画面を表示します。

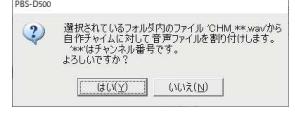


音源が保存されているフォルダを選択して [OK] ボタンをクリックします。
 ・「音源ファイル一覧」に有効な音源ファイルを表示します。

⑤ 音源の割り付け
 メッセージ一覧でチャンネル番号を選択し、音源ファイルで割り付けたい音源を選択して [割り付け] ボタンをクリックします。
 ・メッセージ一覧の「ファイル名/再生時間」欄に、選択した音源のファイル名と再生時間を表示します。

(A) 割り付けの解除
 割り付けを解除したいチャンネル番号を選択して、[解除] ボタンをクリックします。
 ・メッセージ一覧の「ファイル名/再生時間」欄の表示が消えます。

(B) 音源の一括割付
 複数の音源ファイルを一括して割り付けるときに [一括割付] ボタンをクリックします。
 ・一括割付の確認画面を表示します。



・ [はい] ボタンをクリックします。
 ※一括割付を行う場合は、あらかじめ音源のファイル名を「MSG_*.wav」として作成してください。*** はメッセージのチャンネル番号 (ch1 ~ 99) です。それぞれ該当のチャンネルに割り付けられます。

⑥ 作成
 [作成] ボタンをクリックします。
 ・案内メッセージを表示します。



[OK] ボタンをクリックします。
 ・データの作成を開始します。
 ・案内メッセージを表示します。



[OK] ボタンをクリックします。
 ・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。
 USB メモリを取り外します。
 ・タスクバーの隠れているインジケータにおける「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてください。
 ・USB メモリが接続されたドライブを選択して [停止] ボタンをクリックしてください。
 ・USB メモリが安全に取り外しできます。

⑦ 装置用データ作成の終了
 登録が終わるとき [戻る] ボタンをクリックします。
 ・【スケジュール設定初期画面】に戻ります。

ワンポイント

● 本システムで使用できる音源ファイルは、次の形式の音源ファイルです。本体装置以外で音源を作成する場合は、これらのファイル形式で作成してください。
 ・ μ-law 8ビットモノラル 22.050kHz
 ・ PCM 16 ビットモノラル 22.050kHz
 ・ PCM 16 ビットモノラル 44.100kHz

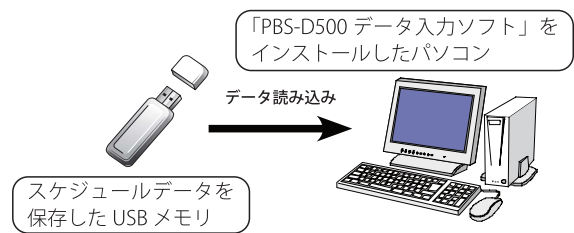
USBメモリのデータ読み込み

USBメモリに保存したスケジュールデータを、新しくインストールしたデータ入カソフトで使用する場合は、以下の手順でUSBメモリのデータをパソコンに読み込んでください。

(画面はWindows 10の例)

1

- ① データ入カソフトの「5. 装置用データの作成」(一般用 76ページ、学校用 118ページ)でスケジュールを保存したUSBメモリをパソコンに接続します。
※ USBメモリの内容が表示された場合は、リムーバブルディスクのドライブ名を確認して、[×] (閉じる) ボタンで閉じておきます。

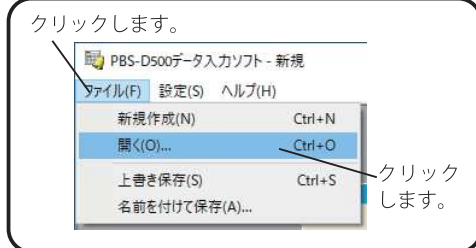


2

- ① 「PBS-D500 データ入カソフト」を起動します。
・【初期画面】が表示されます。

3

- ① 【初期画面】左上の「ファイル」をクリックし、ファイルメニューから「開く」をクリックします。

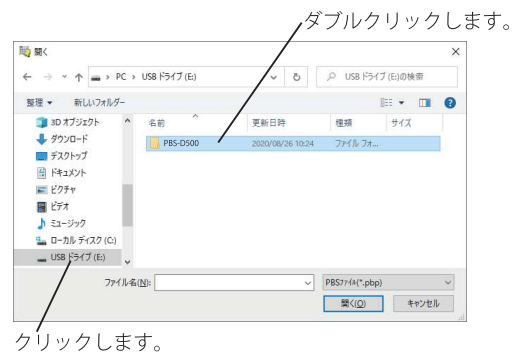


- ・【ファイルの場所】画面が表示されます。



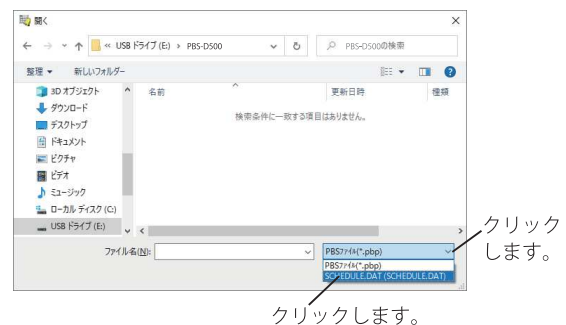
4

- ① 接続したUSBメモリに該当するリムーバブルディスクを選択します。
※ 画面はUSBメモリをリムーバブルディスク (F) に接続した例とします。リムーバブルディスクのドライブ名は、あらかじめ確認しておいてください。
・USBメモリの内容が表示されます。
- ② 表示される「PBS-D500」フォルダをダブルクリックします。



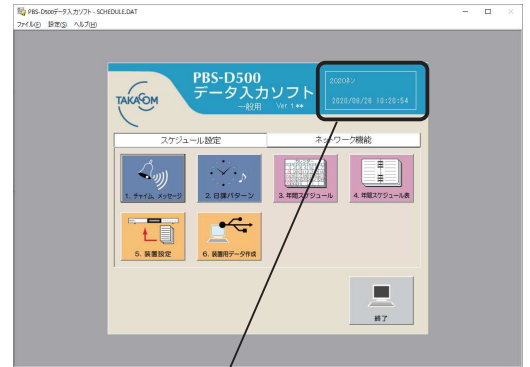
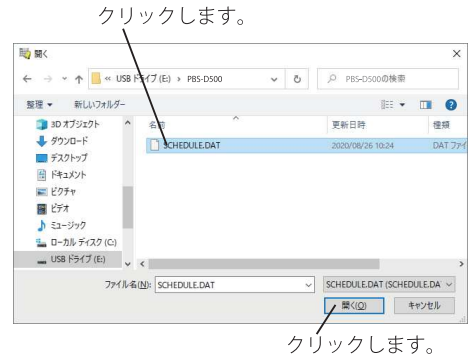
5

- ① ファイル名の拡張子欄の [v] をクリックします。
- ② 表示される一覧より、「SCHEDULE.DAT」を選択します。



6

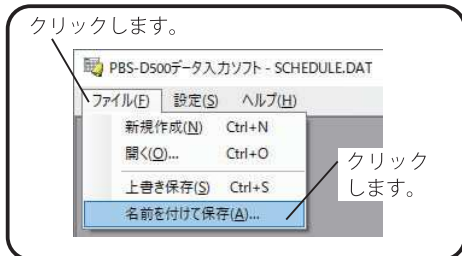
- ① “SCHEDULE.DAT” を選択します。
- ② [開く] ボタンをクリックします。
 - ・スケジュールデータが読み込まれて、【初期画面】が表示されます。
 - ※【初期画面】の右上に書き込まれたスケジュール名と作成日時が表示されます。



(例) USBメモリに保存されていたスケジュール名と作成日時。

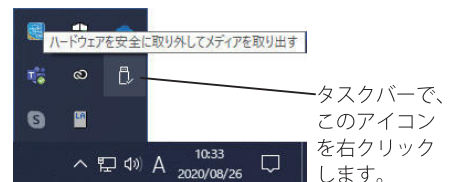
7

- ① 【初期画面】左上の「ファイル」をクリックし、ファイルメニューから [名前を付けて保存] で保存場所を指定して保存します。



8

- ① タスクバーから [] を右クリックします。
- ② USBメモリが接続されたドライブをクリックしたあとで、USBメモリを取り外します。



USBメモリが接続されたドライブをクリックします。

